

広島市立基町高校の生徒が描いた原爆の絵



タイトル「校庭から見た火の玉」 広島平和記念資料館所蔵
「次世代と描く原爆の絵」は、広島県内の戦争を知らない若者が、被爆体験証言者と直接の対話を重ねることで、当時の惨状だけでなく体験者の思いに触れながら制作しています。

三重県と広島県の学生が、戦争の悲惨な実態を語り継ぐ活動について発表します。あらためて平和について考えてみましょう。

平成 29年 **8月9日(水)** 13:00~16:00 (開場 12:30)
アストホール (津市羽所町 700 アスト津 4階)

**入場
無料**

内容

- 広島市立基町高校の生徒による活動発表「次世代と描く原爆の絵」
- 皇學館大学の学生による戦争体験者へのインタビュー活動発表
- 県内の子どもたちによる平和を題材にした歌の合唱、詩の朗読
- 全国戦没者追悼式子ども代表団の結団式
- 両県の学生によるトークセッション

コーディネーター：三重県知事 鈴木 英敬

テーマ「戦争体験の伝承～平和な世界のために私たちができること～」

主催：三重県 ※参加方法、会場案内、お問い合わせ先は裏面をご覧ください。

平和のつどい

平成29年は三重県議会の非核平和県宣言から20周年です。

～平和な世界のために
私たちができること～

開催趣旨

昨年開催された伊勢志摩サミットにおいて各国首脳から「平和のメッセージ」が発信されました。また、今年には県議会の非核平和県宣言から20周年です。こうしたことをふまえ、三重の地から平和を発信するとともに、県内の若者が被爆地 広島との交流などを通じて戦争の実態や悲惨さに触れ、平和への想いをより一層深める機会となるよう、平和のつどいを開催します。

参加方法

電話、FAX、E-mail のいずれかにより平成29年8月7日(月)までに戦略企画総務課<お問い合わせ先>宛てにお申し込みください。団体、ご家族、ご友人等と一緒に参加される場合は、代表者1名がお申し込みいただければ結構です。

先着で200名様までとなります。当日参加も可能ですが、会場人数の都合上、入場をお断りする場合がございますので、ご了承ください。

FAXの場合

次の事項をご記入のうえ、この用紙を**059-224-2069**へ送信してください。(送付状不要)

- ①お名前(ふりがな)： _____
- ②当日連絡のつく電話番号： _____ - _____ - _____
- ③(団体、ご家族、ご友人等と一緒に参加される場合) 参加人数： _____ 人

E-mailの場合

次の事項をご記入のうえ、**sensomu@pref.mie.jp**へ送信してください。

件名：「平和のつどい」参加申込

本文：①お名前(ふりがな)

②当日連絡のつく電話番号

③(団体、ご家族、ご友人等と一緒に参加される場合) 参加人数

※ご提供の個人情報は、今回の催しに関してのみ使用し、それ以外の目的では使用しません。

※車いすをご使用の方、手話通訳が必要な方は、事前にご相談ください。

会場案内



◆公共交通機関でお越しの方
JR・近鉄津駅から徒歩1分

◆お車でお越しの方
会場付近の有料駐車場(利用者負担)をご利用ください。

お問い合わせ先

〒514-8570 津市広明町13番地
三重県 戦略企画部 戦略企画総務課
電話 059-224-2009
FAX 059-224-2069
E-mail sensomu@pref.mie.jp